

シンポジウム

「膠(にかわ)が融合する文化財と自然科学」

入場無料・申込み不要

日時：平成22年1月23日（土）14：00～17：00
会場：奈良女子大学 文学系N棟201教室

プログラム

○開会挨拶

○発表

「膠に関する中国文献」

松尾良樹（奈良女子大学教授）

「文化財としての膠の先端科学分析によって何がわかるか」

中沢隆（奈良女子大学教授）

「仏像の造形に使われている膠の技法」

矢野健一郎（仏師・東京芸術大学講師）

「膠コラーゲンの物理化学的基礎」

小林祐次（大阪大学名誉教授）

○閉会挨拶

主催：奈良女子大学古代学学術研究センター

共催：『古代史・環境史プロテオミクス研究創成事業』（奈良女子大学）

『文化財に含まれる膠の自然科学分析による古代文化史及び技術史の解明』プロジェクト（「異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学研究推進事業」採択、代表：宮路淳子）

問い合わせ先 〒630-8506 奈良市北魚屋西町
奈良女子大学古代史・環境史プロテオミクス研究創成事業本部
Tel&Fax：0742-20-3563
E-mail:proteomics@cc.nara-wu.ac.jp